

一ヶ月の外科実習では、胃癌に対し幽門側胃切除術を施行された患者さんと、横行結腸癌に対して左半結腸切除術を施行された患者さんを担当させていただきました。横行結腸癌の患者さんは、pStage IVb で今後化学療法を継続していくことに加え、肺がんを八戸市民で治療していくということで、退院時にどのように説明するのか気になっていましたが、途中シルバーウィークとワクチン接種で見学できず、悔しいです。



担当症例以外にも、回診時の抜鉤やドレーン抜去を体験させていただき、自分で手技をすることの難しさを痛感しました。また、回診時の様々な手技について、どうしたら侵襲が少なくすむか、どうしてゆっくり行うかなど基礎的なことから丁寧に教えていただき、本当にありがたかったです。

術中は、解剖や縫合・吻合方法について解説していただき、毎日新しい発見があり楽しく見学していました。大学ではできなかった貴重な体験もさせていただきました。

大学では乳腺外科を回らせていただいていたので、実際に腸管や肝臓を見るのは初めてで、とても新鮮でしたし、腸が動いているところを見て、生きているんだなあと感動していました。

不潔な部分を触ってしまって手袋をかえたり、立つ場所が分からず案内していただいたり、勉強不足で解剖が分からなかったりとたくさんご迷惑をおかけしましたが、根気強く教えていただいてたくさんのお話を学ぶことができました。

学んだことをこれからの実習に活かしたいと思います。

三沢病院は他科の先生同士での交流が盛んで、ぜひ働きたいと思うとても素敵な環境だと感じました。1ヶ月の間、お世話になりました。

泊まらせていただいた国際交流センターでは、施設内での飲酒ができず、晩酌ができないという点については少々辛かったです。

2022.8.29～2022.9.30